



Your dreams. Woven together.

2022年6月期 第3四半期 決算説明資料

2022年5月13日

(証券コード:7747 東証プライム、名証プレミア)



2022年6月期(3Q累計) 決算のポイント-1

売上高は56,684百万円 <前年同期比 +26.5%>

～新型コロナウイルス影響からの回復に伴う増加及び
為替動向、M&Aの実施などによりメディカル事業・デバイス事業ともに増収～

■ **メディカル事業** ～症例数回復による需要増加、為替動向、M&A、直販化などにより増収～

- 海外市場において、コロナ影響からの回復により、症例数が前年同期比に対して増加
- 循環器系分野は、PTCAガイドワイヤーや貫通カテーテルなどが中国・欧州を中心に大幅増加
 - 中国： 症例数回復に加え、市場シェアアップなどにより販売好調
 - 欧州： ドイツ直接販売化に伴う増加、M&A実施に伴う増加
- 非循環器系分野は、末梢・脳・腹部血管系製品及びOEM製品の増加
 - 欧州を中心として末梢血管系・脳血管系が増加
 - 米国におけるM&Aの実施に伴うOEM製品の増加
- 為替動向(円安)による売上高の増加
- M&Aの実施に伴う売上高の増加(+2,062百万円)

■ **デバイス事業** ～海外市場を中心に医療部材が増収～

- 医療部材は、米国向けの循環器系検査用カテーテル部材及び腹部血管系カテーテル部材が増加
- 産業部材は、国内市場の建築関連が減少
- 為替動向(円安)による売上高の増加

□ 為替動向(円安)による売上高増加影響(+2,883百万円)



2022年6月期(3Q累計) 決算のポイント-2

営業関係やM&Aに関連する販管費が増加するも 売上高の増加に伴い営業利益増益

- 売上総利益は37,694百万円 <前年同期比 **+23.8%**>
 - 売上高の増加に伴う売上総利益の増加
- のれん償却額等を除く営業利益は13,199百万円 <前年同期比 **+29.4%**>
- 営業利益は11,984百万円 <前年同期比 **+18.8%**>
 - 海外市場の売上高増加や直接販売化推進に伴う営業関係費用の増加
 - M&A実施に伴うのれん等償却費(+1,102百万円)
 - 研究開発費(6,471百万円)の増加(前年同期比+1,077百万円、売上高比率11.4%)
- 経常利益は12,810百万円 <前年同期比 **+23.2%**>
 - 為替差益の増加(前年同期比+612百万円)
- 親会社株主に帰属する四半期純利益は8,861百万円 <前年同期比 **+20.2%**>
 - 段階取得による差益 615百万円の発生
 - セブ工場災害による損失(477百万円)を特別損失に計上

為替 (単位:円)	US\$	EURO	中国元	BAHT
22/6期3Q累計	113.31	130.10	17.69	3.42
21/6期 3Q累計	105.61	125.46	15.84	3.44



決算ハイライト 前年同期比

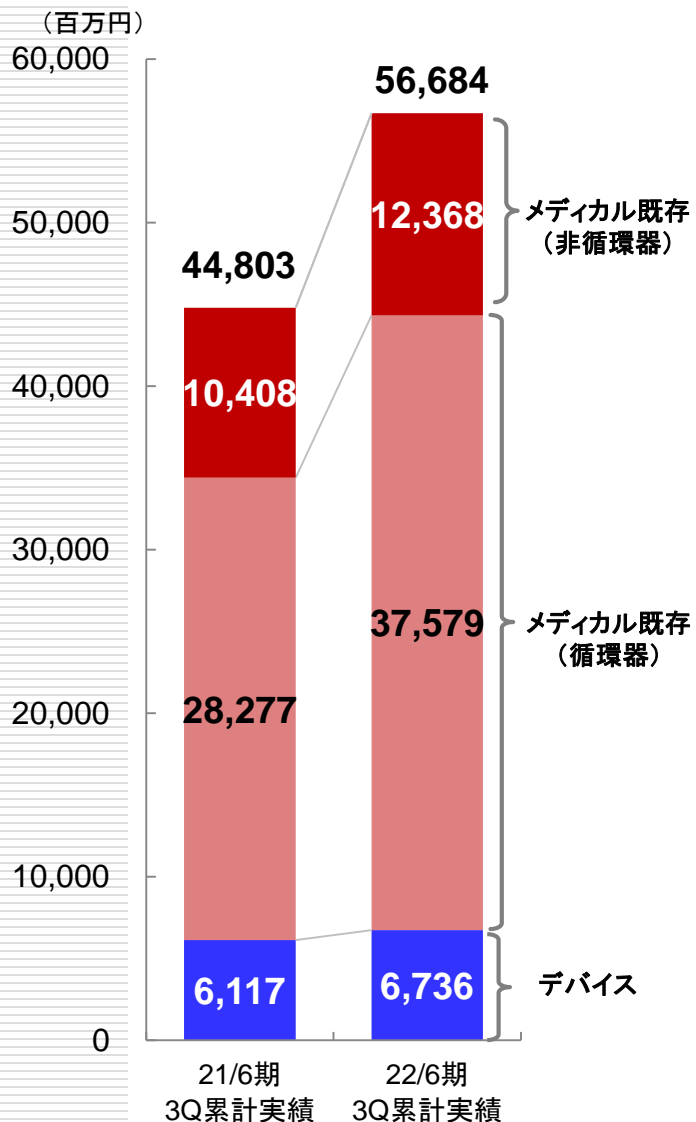
	2021年6月期 3Q累計実績		2022年6月期 3Q累計実績			
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	前年同期比	
					増減額 (百万円)	増減率 (%)
売上高	44,803	100.0	56,684	100.0	+11,881	+26.5
売上総利益	30,451	68.0	37,694	66.5	+7,242	+23.8
のれん償却額等を除く 営業利益	10,198	22.8	13,199	23.3	+3,000	+29.4
営業利益	10,086	22.5	11,984	21.1	+1,898	+18.8
経常利益	10,397	23.2	12,810	22.6	+2,413	+23.2
親会社株主に帰属する 四半期純利益	7,374	16.5	8,861	15.6	+1,487	+20.2
EPS (円)	28.29円	—	32.66円	—	+4.37円	+15.4
EBITDA	13,757	—	17,508	—	+3,751	+27.3

(ご参考) 前期と同条件の為替レート時			
金額 (百万円)	構成比 (%)	前年同期比	
		増減額 (百万円)	増減率 (%)
53,801	100.0	+8,997	+20.1
35,108	65.3	+4,656	+15.3
11,048	20.5	+849	+8.3
9,884	18.4	△201	△2.0
10,711	19.9	+314	+3.0
6,762	12.6	△611	△8.3

為替 (単位:円)	US\$	EURO	中国元	BAHT
22/6期 3Q累計	113.31	130.10	17.69	3.42
21/6期 3Q累計	105.61	125.46	15.84	3.44



売上高の動向(中期経営計画区分)



全分野において二桁増加

(単位:百万円)	2021/6期 3Q累計実績	2022/6期 3Q累計実績	前年同期比	
			増減額	率(%)
売上高合計	44,803	56,684	+11,881	+26.5
メディカル既存(循環器)	28,277	37,579	+9,302	+32.9
メディカル既存(非循環器)	10,408	12,368	+1,959	+18.8
デバイス	6,117	6,736	+619	+10.1
新規事業	—	—	—	—



セグメント別売上高

	2021年6月期 3Q累計実績		2022年6月期 3Q累計実績			
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	増減額 (百万円)	増減率 (%)
メディカル事業	38,686	86.3	49,948	88.1	+11,261	+29.1
デバイス事業	6,117	13.7	6,736	11.9	+619	+10.1
合計	44,803	100.0	56,684	100.0	+11,881	+26.5

(参考)

医療機器分野	41,221	92.0	53,385	94.2	+12,164	+29.5
産業機器分野	3,582	8.0	3,299	5.8	△283	△7.9



セグメント別営業利益

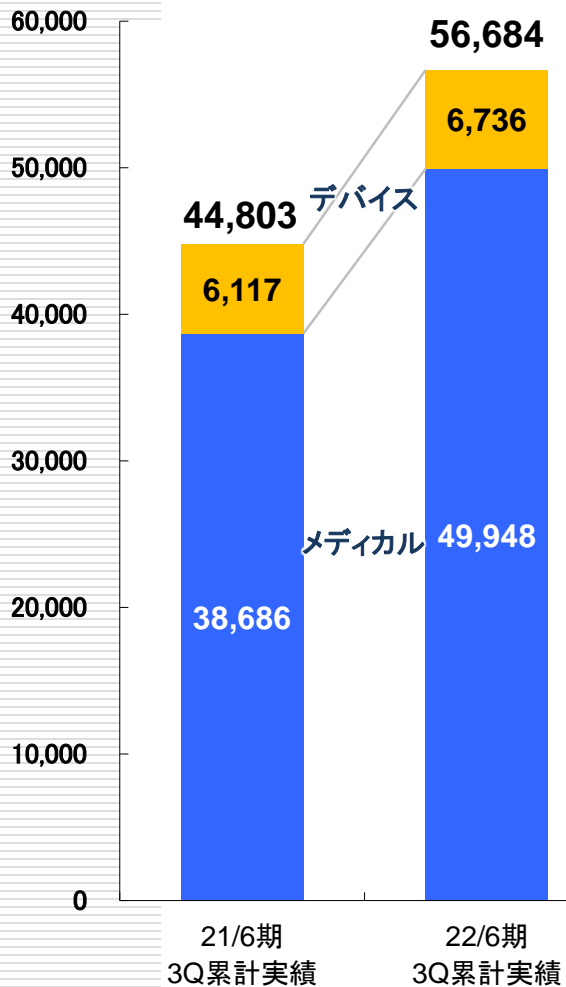
	2021年6月期 3Q累計実績		2022年6月期 3Q累計実績			
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	増減額 (百万円)	増減率 (%)
メディカル事業	10,526	80.9	11,196	74.7	+669	+6.4
デバイス事業	2,484	19.1	3,792	25.3	+1,307	+52.6
計	13,011	100.0	14,988	100.0	+1,977	+15.2
消去・全社	△2,924	—	△3,004	—	△79	+2.7
合計	10,086	—	11,984	—	+1,898	+18.8
(ご参考) デバイス事業 セグメント間売上高	4,175	—	10,294	—	+6,119	+146.6



セグメント別の収益状況

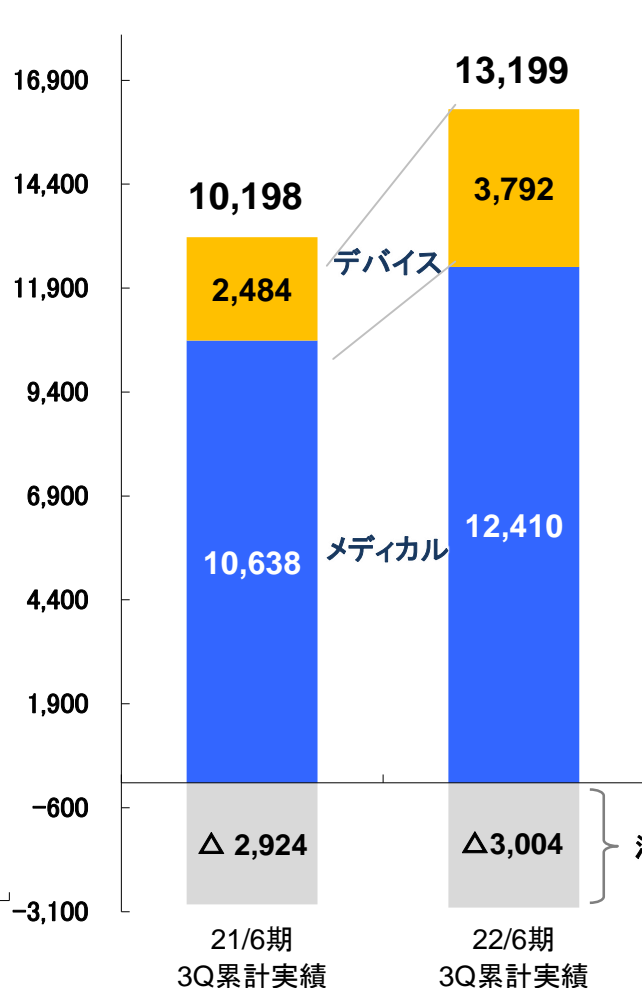
【売上高】

(百万円)



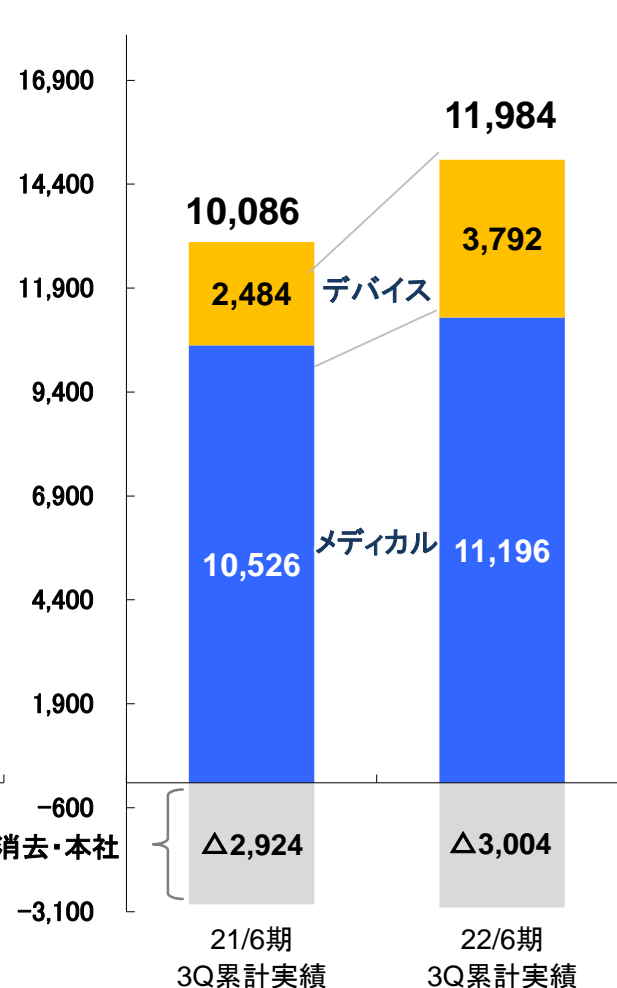
【のれん償却等を除く営業利益】

(百万円)



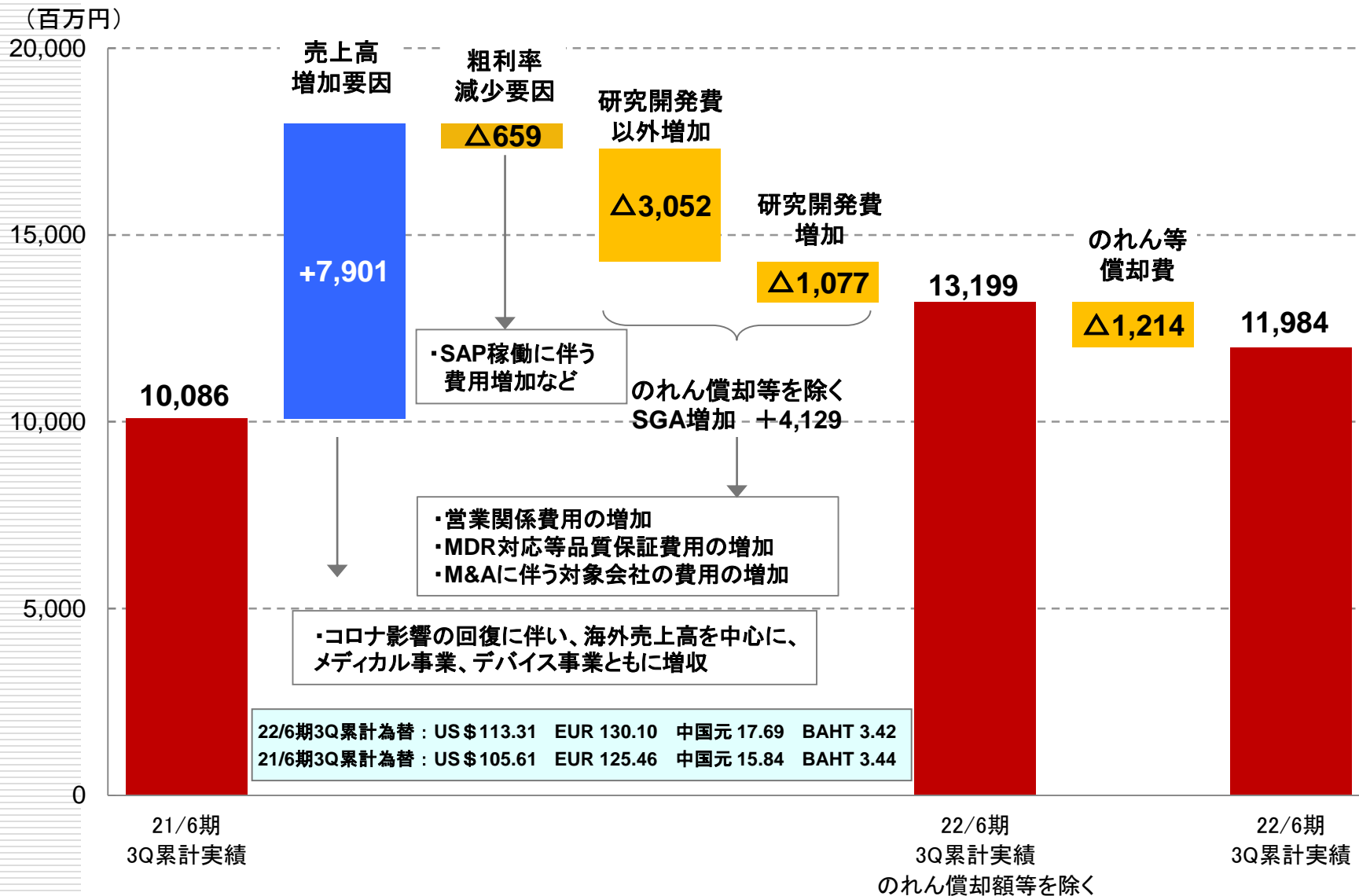
【営業利益】

(百万円)



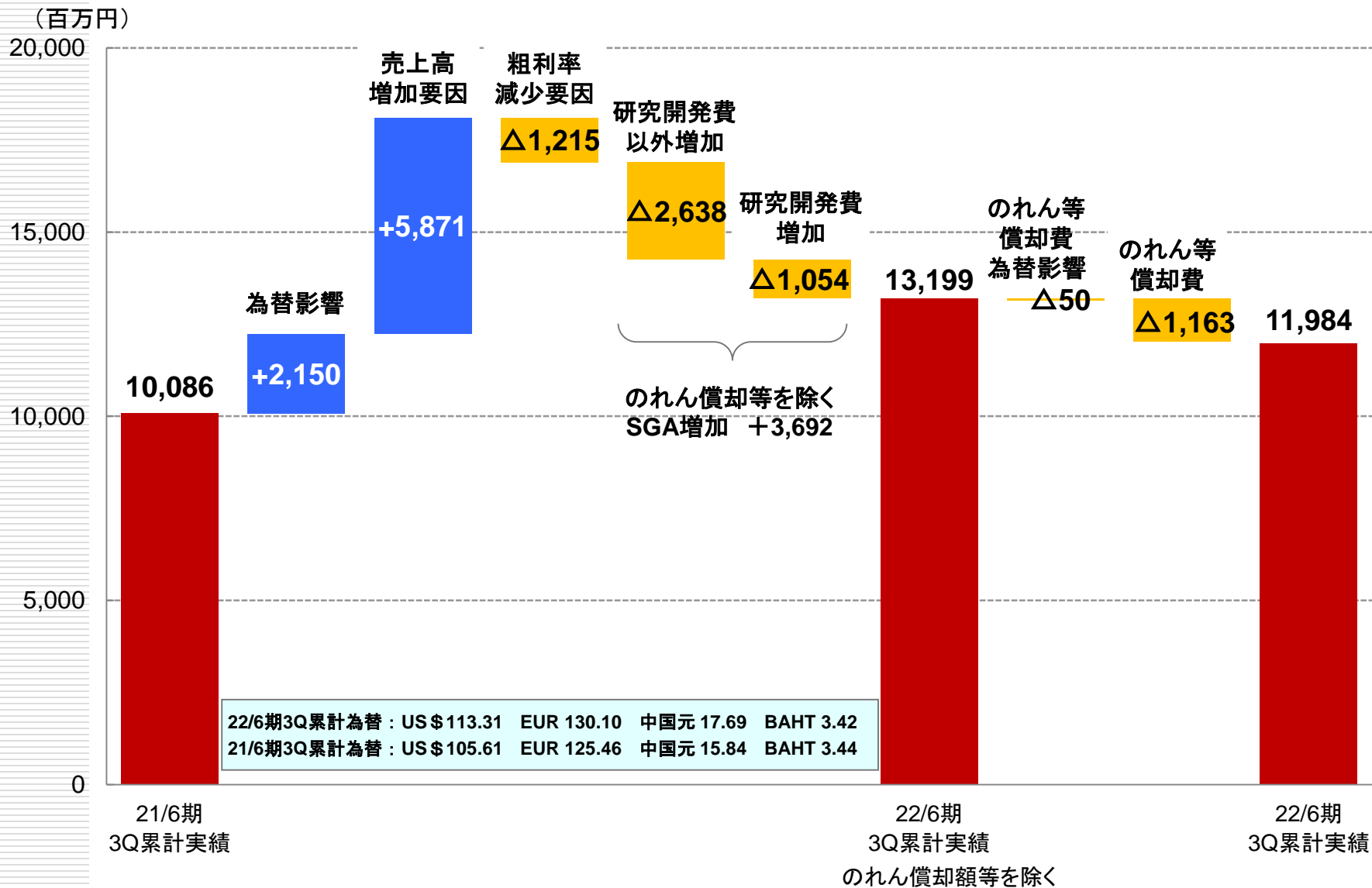


営業利益増減要因分析-1 (為替の影響を含む)





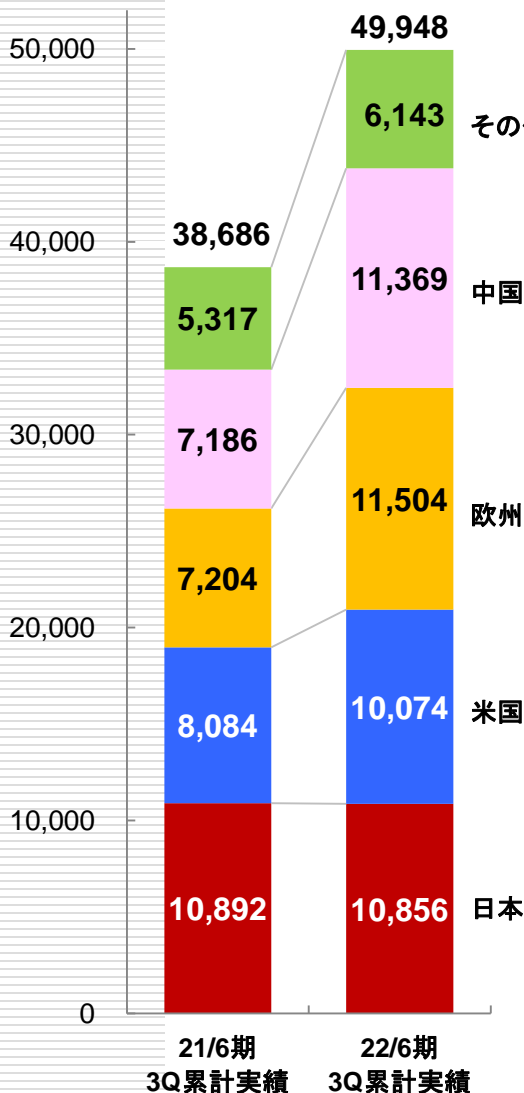
営業利益増減要因分析-2(為替の影響を除く)





メディカル事業の状況(地域別-1)

(百万円)



【売上高(前年同期比)】

■ 日本 : 症例数動向に合わせて売上高は横ばいに推移

- 循環器分野 : PTCAガイドワイヤー・治療用カテーテルを中心に増加
- 非循環器分野 : 消化器系製品の直接販売化に伴う返品による減少およびOEM取引の減少

■ 海外 : 症例数回復に伴う需要増加、為替動向、M&A実施等により増加

- 米国
 - 循環器分野 : PTCAガイドワイヤー・貫通カテーテルを中心に増加
 - 非循環器分野 : M&A実施(Rev1社)に伴うOEM取引などの増加
- 欧州
 - 循環器分野 : M&A実施(イタリアKardia社)及びドイツ直接販売化に伴う増加
 - 非循環器分野 : M&Aの実施に伴う末梢血管系・脳血管系製品などの増加
- 中国
 - 循環器分野 : 症例数回復に加え、市場シェアアップ等に伴い増加
PTCAガイドワイヤーの大幅増加に加え、貫通カテーテル「Corsair」、
ガイドングカテーテル「Hyperion」が好調に推移
貫通カテーテル「Caravel」の販売開始
 - 非循環器分野 : 横ばいに推移
- その他 : アジア・南米において、循環器分野・非循環器分野が好調に推移

【営業利益】 売上高の増加により増益



メディカル事業の状況(地域別-2)

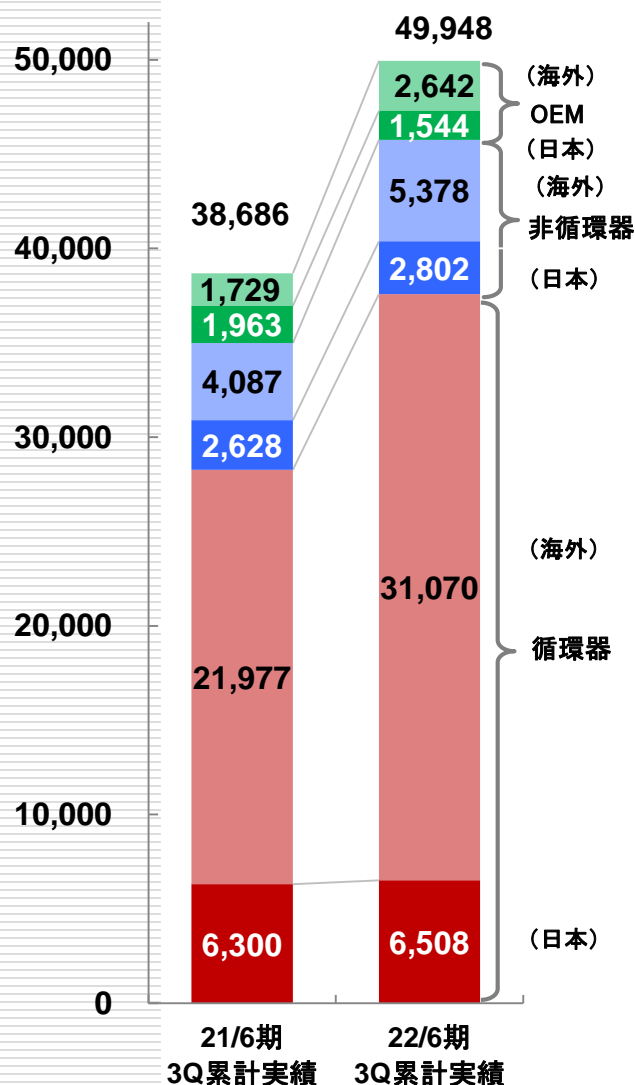
(単位:百万円)

		2021年6月期 3Q累計実績	2022年6月期 3Q累計実績	前年同期比	
				増減額	増減率(%)
為替レート(円)	ドル	105.61	113.31	+7.70	+7.3
	ユーロ	125.46	130.10	+4.64	+3.7
	中国元	15.84	17.69	+1.85	+11.7
売上高合計		38,686	49,948	+11,261	+29.1
日本		10,892	10,856	△36	△0.3
海外		27,793	39,091	+11,298	+40.7
米国		8,084	10,074	+1,989	+24.6
欧州		7,204	11,504	+4,299	+59.7
中国		7,186	11,369	+4,182	+58.2
その他		5,317	6,143	+825	+15.5
営業利益		10,526	11,196	+669	+6.4



メディカル事業の状況(患部領域別-1)

(百万円)



【売上高(前年同期比)】

循環器

- 日本: 症例数は前年同期比横ばいであるも、売上高は増加
 - PTCAガイドワイヤー・治療用カテーテルを中心に増加
 - 海外: 症例数の回復や直接販売化、M&Aの実施などにより増加
 - 米国: PTCAガイドワイヤー・貫通カテーテルを中心に増加
 - 欧州: M&A実施(イタリアKardia社)およびドイツ直接販売化に伴う増加
 - 中国: 症例数の回復に伴う増加
- PTCAガイドワイヤーの大幅増加に加え、貫通カテーテル「Corsair」、ガイドワイヤー「Hyperion」が好調に推移
貫通カテーテル「Caravel」の販売開始

非循環器

- 日本: 消化器系製品の直接販売に伴う売上区分変更による増加
直接販売化に伴う返品により一時的な減少あり
- 海外: M&Aの実施などにより増加
 - 欧州: M&Aの実施に伴う末梢血管系・脳血管系製品などの増加

OEM

- 日本: 消化器系製品の直接販売化に伴う売上区分変更により一時的に減少
- 海外: 米国におけるM&Aの実施(Rev1社)などにより増加



メディカル事業の状況(患部領域別-2)

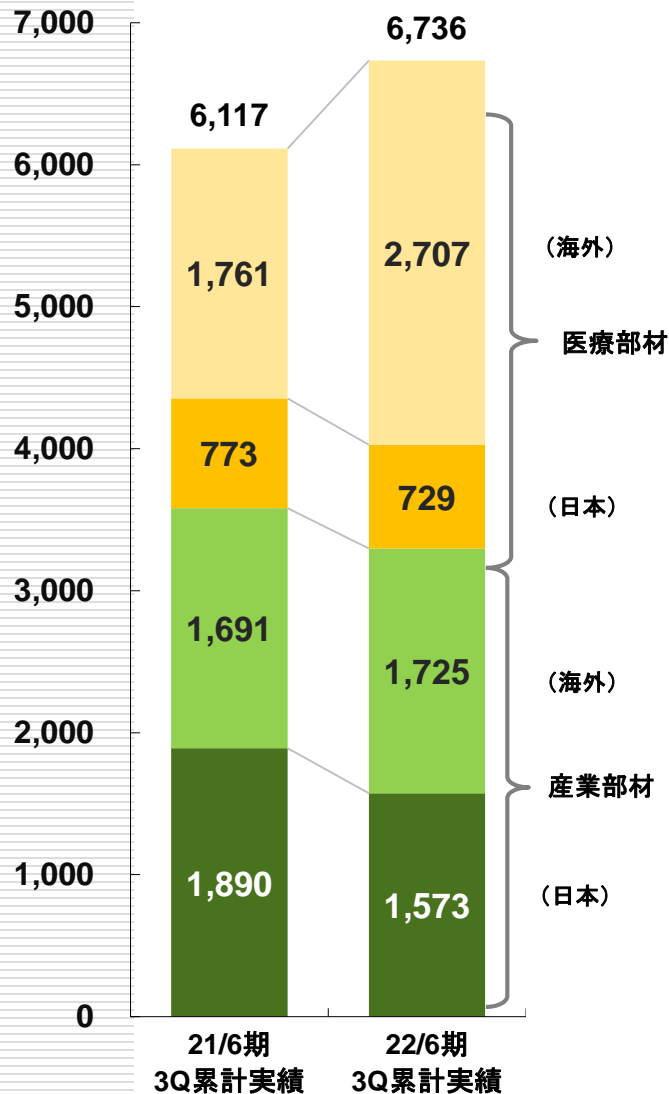
(単位:百万円)

		2021年6月期 3Q累計実績	2022年6月期 3Q累計実績	前年同期比	
				増減額	増減率(%)
為替レート(円)	ドル	105.61	113.31	+7.70	+7.3
	ユーロ	125.46	130.10	+4.64	+3.7
	中国元	15.84	17.69	+1.85	+11.7
売上高合計		38,686	49,948	+11,261	+29.1
	日本	10,892	10,856	△36	△0.3
	海外	27,793	39,091	+11,298	+40.7
循環器		28,277	37,579	+9,302	+32.9
	日本	6,300	6,508	+208	+3.3
	海外	21,977	31,070	+9,093	+41.4
非循環器		6,715	8,181	+1,465	+21.8
	日本	2,628	2,802	+174	+6.6
	海外	4,087	5,378	+1,291	+31.6
OEM		3,692	4,186	+493	+13.4
	日本	1,963	1,544	△418	△21.3
	海外	1,729	2,642	+912	+52.8



デバイス事業の状況-1

(百万円)



【売上高（前年同期比）】

新型コロナウイルス感染症の影響の後退による市場ニーズの増加などにより増収

医療部材

- 日本: 内視鏡部材の取引などが減少
- 海外: 米国向け腹部血管系検査用カテーテル部材および循環器系検査用カテーテル部材の取引が増加

産業部材

- 日本: 建築関連取引が減少
- 海外: レジャー関連取引が好調に推移し増加

【営業利益】

- 外部売上高およびセグメント間取引の増加に伴い増益



デバイス事業の状況-2

(単位:百万円)

		2021年6月期 3Q累計実績	2022年6月期 3Q累計実績	前年同期比	
				増減額	増減率(%)
為替レート (円)	ドル	105.61	113.31	+7.70	+7.3
売上高合計		6,117	6,736	+619	+10.1
	日本	2,663	2,303	△360	△13.5
	海外	3,453	4,433	+979	+28.4
医療部材		2,535	3,437	+902	+35.6
	日本	773	729	△43	△5.6
	海外	1,761	2,707	+946	+53.7
産業部材		3,582	3,299	△283	△7.9
	日本	1,890	1,573	△316	△16.8
	海外	1,691	1,725	+33	+2.0
営業利益		2,484	3,792	+1,307	+52.6
(ご参考) セグメント間売上高		4,175	10,294	+6,119	+146.6



ご参考：損益の状況

	2021年6月期 3Q累計実績		2022年6月期 3Q累計実績			
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	増減額 (百万円)	主な増減要因
売上高	44,803	100.0	56,684	100.0	+11,881	・新型コロナウイルス影響からの回復 ・為替動向(円安)による影響
売上原価	14,351	32.0	18,990	33.5	+4,639	
売上総利益	30,451	68.0	37,694	66.5	+7,242	
販管費	20,365	45.5	25,709	45.4	+5,344	・営業関連や研究開発費などの増加 ・のれん償却額等の増加
営業利益	10,086	22.5	11,984	21.1	+1,898	
営業外収益	428	1.0	1,135	2.0	+706	・為替差益の増加
営業外費用	118	0.3	309	0.5	+190	
経常利益	10,397	23.2	12,810	22.6	+2,413	
特別利益	-	0.0	615	1.1	+615	・段階取得に係る差益の発生
特別損失	221	0.5	603	1.1	+381	・セブ工場災害による損失の発生
親会社株主に帰属する 四半期純利益	7,374	16.5	8,861	15.6	+1,487	
四半期包括利益	8,706	19.4	12,082	21.3	+3,375	

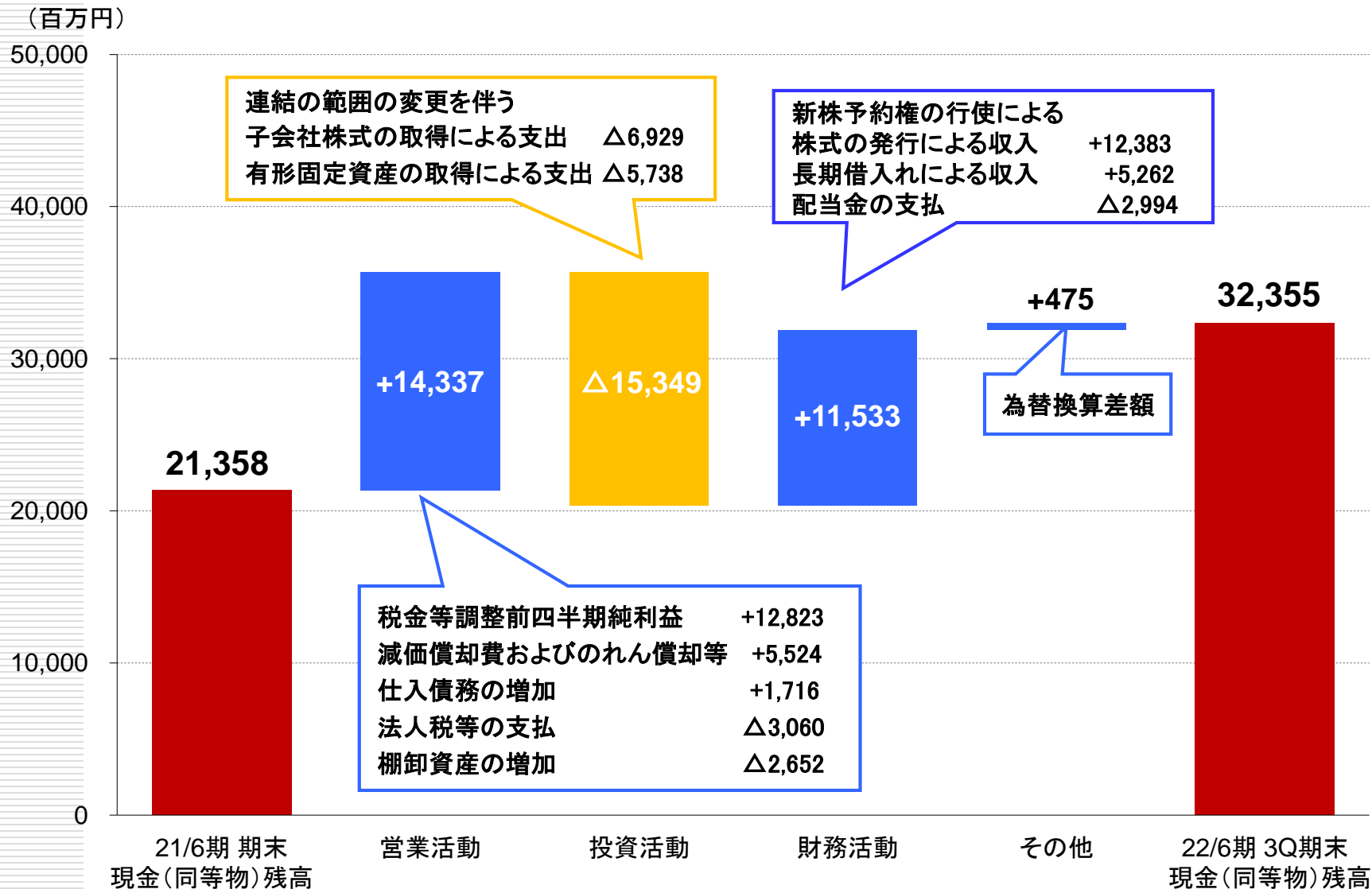


ご参考：財務の状況

		2021年6月期 実績		2022年6月期 3Q累計実績			
		金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	増減額 (百万円)	主な増減要因
資産	流動資産	61,132	53.0	74,809	51.1	+13,677	現金及び預金 +10,997
	固定資産	54,294	47.0	71,591	48.9	+17,296	のれん +5,622 その他無形固定資産 +6,971
資産合計		115,427	100.0	146,400	100.0	+30,973	
負債	流動負債	14,672	12.7	14,685	10.0	+12	
	固定負債	7,816	6.8	15,861	10.8	+8,045	長期借入金 +5,646
負債合計		22,488	19.5	30,547	20.9	+8,058	
純資産合計		92,938	80.5	115,853	79.1	+22,915	資本金 +6,213 資本剰余金 +6,210 利益剰余金 +5,867
負債・純資産合計		115,427	100.0	146,400	100.0	+30,973	



ご参考：キャッシュ・フローの状況





本資料における注記事項

本資料に記載されている、将来の業績に関する計画、見通し、戦略などは現在入手可能な情報に基づき判断したものであり、リスクや不確実性を含んでおります。
実際の業績は、様々な重要な要素により、大きく異なる結果となりうることをご承知おき下さい。

【本資料及び当社IRに関するお問合せ先】
朝日インテック株式会社 経営戦略室
TEL 0561-56-1851 (Direct)
URL <http://www.asahi-intecc.co.jp/>